

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

施策名 (小項目)	国民保護	コード	01-04-04	作成者	役職 氏名 電話	総務課長 馬場鉄二 64-1807
--------------	------	-----	----------	-----	----------------	-------------------------

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	安全で安心して暮らせるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市民の生命、身体及び財産を武力攻撃事態等から守るため、国及び県その他の地方公共団体等と相互に協力して、市民保護のための措置、避難や救援に関する活動を行う。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	近年、世界各地で多発している各種のテロ攻撃への対応が必要であるとの観点から、国民保護法が施行され、それに基づき「備前市国民保護計画」の策定が必要になった。本市でも計画の策定と、国民保護施策、特に市民の避難誘導についての啓発に努める必要がある。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 国民保護計画の策定 国民保護計画の実施 	

④市民意識調査による施策の重要度・満足度

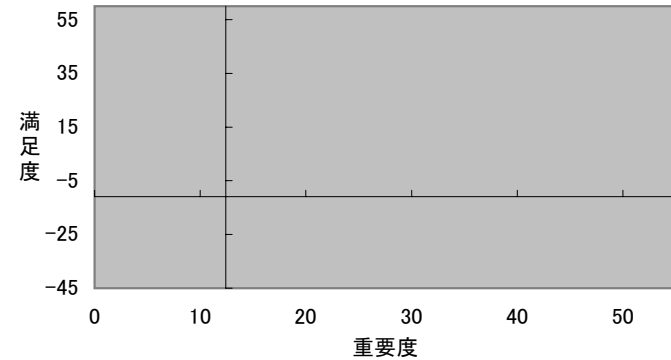
調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			

<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う



調査結果に対するコメント、市民の反応等	市民の認知度が低いので啓発に努めていく必要がある。
---------------------	---------------------------

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 国民保護計画の認知度	目標	%			30	30	30		国民保護計画について知っている割合
	実績	%			9.3				
	達成率	%			31.0				
2 避難訓練の実施回数	目標	%		1	1				
	実績	%		0	0				
	達成率	%		0.0	0.0				
3	目標	%							
	実績	%							
	達成率	%							
4	目標	%							
	実績	%							
	達成率	%							

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20 当初予算 直接 事業費				
				H17			H18			H19							
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数					
1	国民保護計画策定事業	B	国民保護計画策定事業	その他単市				45	1,251	0.17	175	289	0.04	☆☆☆	\$\$\$	H19終了	0
2	国民保護計画啓発事業	B	国民保護計画啓発事業	その他単市				0	157	0.02				☆☆	\$\$	人件費のみ	0
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17	H18	H19	H20当初(直接事業費)										
					45	1,251	0.17	175	446	0.06	0						

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度 (中・長期目標に対する)	4	国民保護計画を作成した	4	計画は策定できた。
2 事業構成の適当性	4	法に基づく事業である	4	「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」に基づく事業である。
3 施策の有効性 (評価年度の目標達成)	2	市民の認知度は低い	2	テロ、ミサイル攻撃など、身近な問題として捉えにくい。
担当への指示 (今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	国、県と連携して避難の方策を具体化させる		備前市だけの取組は難しいので、県の担当とも協議し、県全体としての訓練などを検討してください。	
二次評価者コメント 役職 総務部長 氏名 森山 純一	ゲリラや特殊部隊の攻撃、弾道ミサイル攻撃、NBC攻撃などを身近な問題として捉えにくく、避難すると言っても核シェルターのような強固な施設を建設することは現実的でなく、一自治体を取り組むには難しい問題が多い。			基本施策への貢献度 3中立